



森と海の自然科

「尼崎城・七福神めぐり」の活動案内

尼崎城は、江戸初期の1617年幕府の命を受けて、5万石大名の戸田氏鉄により大阪城の西の守りとして築城され、城域に散在していた寺院を集めて寺町とし、現在も11か寺が軒を連ねている。そのうち5寺と2か所の神社からなる七福神めぐりとして、長寿、開運、招福などのご利益を願い参拝します。参拝の記念に朱印用色紙（500円）に七つの朱印を揃えて満願色紙として家庭に飾るようです。

現在の尼崎城は、家電量販店旧ミドリ電化（エディオン）の創業者・安保証（アボ アキラ）氏が、12億円の私財を投じて天守を建設。完成後に尼崎市に寄贈され2019年3月にオープン。

尼崎城を出て近くの市立歴史博物館で、30分位尼崎の歴史について説明を受ける予定です。

（Bグループ 案内：杉谷 幸雄）



尼崎城



七福神めぐりの色紙



尼崎市立歴史博物館

- 1.日 時 : 2024年1月18日 (木)
- 2.集 合 : 10:30 阪神電車尼崎駅西改札出たところ
- 3.持ち物 : 弁当、飲み物、敷物等（お昼は、天候により近くで多くの食事処が有りご利用下さい）
- 4.行 程 : 尼崎駅→10:37尼崎城（トイレ）→11:20博物館（トイレ）→12:00

昼食13:00七福神めぐり『ガイドさんの案内』（尼崎えびす神社→貴布禰神社→長遠寺→大覚寺→法園寺→常楽寺→本興寺）→尼信会館（トイレ）→15:20尼崎駅解散

*全行程（約4キロ）、平坦な街歩きです。

***小雨決行 中止の場合は、前日午後7時頃にメールでお知らせします。**

